

NY マーケットレポート（2014 年 3 月 7 日）

昨晚の NY 外国為替市場は、米雇用統計で雇用者数の伸びが市場予想を上回る結果となったことを受けて、ドルが主要通貨に対して上昇する動きとなりました。また、米経済に対する楽観的な見方から株価も上昇となり、投資家のリスク志向の強まりから、円が大半の主要通貨に対して軟調な動きとなりました。そして、米金融当局が緩和策の縮小を継続するとの観測が広がったこともドルには支援材料となりましたが、株価はこれを嫌気して高値を付けた後は軟調な動きとなりました。そして、株価がマイナス圏まで下落する動きとなると、円を買い戻す動きも強まり、終盤のドル円・クロス円は上値の重い展開が続きました。

2014/3/7 (金)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	102.90	103.17	102.87
EUR/JPY	142.70	143.00	142.54
GBP/JPY	172.10	172.74	172.07
AUD/JPY	93.59	93.90	93.45
EUR/USD	1.3872	1.3868	1.3856

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	103.00	102.85
EUR/JPY	143.22	142.63
GBP/JPY	172.79	172.06
AUD/JPY	94.00	93.57
EUR/USD	1.3916	1.3864

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	15274.07	+139.32
ハンセン指数	22660.49	-42.48
上海総合	2057.91	-1.67
韓国総合指数	1974.68	-0.94
豪ASX200	5462.31	+16.42
インドSENSEX指数	21919.79	+405.92
シンガポールST指数	3136.26	+7.09

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6712.67	-75.82
仏CAC40	4366.42	-50.62
独DAX	9350.75	-192.12
ST欧州600	333.06	-4.22
西IBEX35指数	10164.20	-139.80
伊FTSE MIB指数	20634.20	-203.84
南ア 全株指数	47786.77	-32.76

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	103.29	103.77	102.87
EUR/JPY	143.28	143.79	142.96
GBP/JPY	172.72	173.59	172.50
AUD/JPY	93.67	94.48	93.56
NZD/JPY	87.45	87.95	87.13
EUR/USD	1.3873	1.3906	1.3853
AUD/USD	0.9069	0.9134	0.9061

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	16452.72	+30.83
S&P500	1878.04	+1.01
NASDAQ	4336.22	+15.90
その他主要株	終値	前日比
カナダトロント総合	14299.08	+27.16
ブラジルボルサ指数	38913.04	-263.26
ロシアモスクワ指数	46244.07	-849.06

3/10 経済指標スケジュール

08:50	【日】1月経常収支
08:50	【日】1月貿易収支
08:50	【日】4Q GDP
13:30	【日】2月企業倒産件数
14:00	【日】2月景気ウォッチャー調査
16:45	【仏】2月企業センチメント指数
16:45	【仏】1月製造業生産指数
16:45	【仏】1月鉱工業生産
17:15	【スイス】1月実質小売売上高
18:00	【ノルウェー】1月消費者物価指数
18:30	【欧】3月センチックス投資家信頼感
21:15	【カナダ】2月住宅着工件数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1338.20	-13.60
NY 原油	102.58	+1.02
CME コーン	481.00	-4.75
CBOT 大豆	1457.50	+20.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.37%	0.34%
3年債	0.77%	0.71%
5年債	1.64%	1.57%
7年債	2.27%	2.20%
10年債	2.79%	2.73%
30年債	3.73%	3.69%

3/10 主要会議・講演・その他予定

- ・欧州議会本会議 ～13日
- ・ユーロ圏財務相会合

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

22:00

ドル/円 102.92 ユーロ/円 143.06 ユーロ/ドル 1.3900

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6774.87	-13.62	ダウ INDEX FUTURE	16423	+8
仏 CAC40	4407.22	-9.82	S&P500 FUTURE	1877.80	+1.50
独 DAX	9480.92	-61.95	NASDAQ FUTURE	3722.25	+0.25

(出所:SBILM)

22:30

《 経済指標の結果 》

2月米失業率 6.7% (予想 6.6%・前回 6.6%)

2月米非農業部門雇用者数 17.5 万人 (予想 14.9 万人・前回 12.9 万人) 前回発表の 11.3 万人から 12.9 万人に修正



(出所:ブルームバーグ)



指標結果データ 《米雇用統計》

	2月	1月	12月	11月	10月	9月	8月
失業率	6.7	6.6	6.7	7.0	7.3	7.2	7.3
非農業部門雇用者数	17.5	12.9	8.4	27.4	20.0	17.5	23.8
民間部門雇用者数	16.2	14.5	8.4	27.2	21.7	16.8	20.7
平均週間労働時間	34.2	34.4	34.4	34.5	34.4	34.5	34.5
労働参加率	63.0	63.0	62.8	63.0	62.8	63.2	63.2



22 : 30

《 経済指標の結果 》

1 月米貿易収支 -391 億 USD (予想 -385 億 USD・前回 -390 億 USD) 前回発表の-387 億 USD から-390 億 USD に修正



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

《米貿易収支》

	1 月	12 月	11 月	10 月	9 月	前年同月
入出超	-390.9	-389.7	-351.7	-397.7	-434.3	421.3
輸出	1924.7	1912.9	1946.4	1931.1	1891.5	1867.8
輸入	2315.7	2302.6	2298.1	2328.8	2326.8	2289.2

(単位 億ドル)

22 : 30

《 経済指標の結果 》

2月カナダ失業率 7.0% (予想 7.0%・前回 7.0%)

2月カナダ雇用ネット変化率 -0.7万人 (予想 1.50万人・前回 2.94万人)

1月カナダ国際商品貿易 -1.8億CAD (予想 -12.0億CAD・前回 -9.2億CAD) 前回発表の-16.6億CADから-9.2億CADに修正



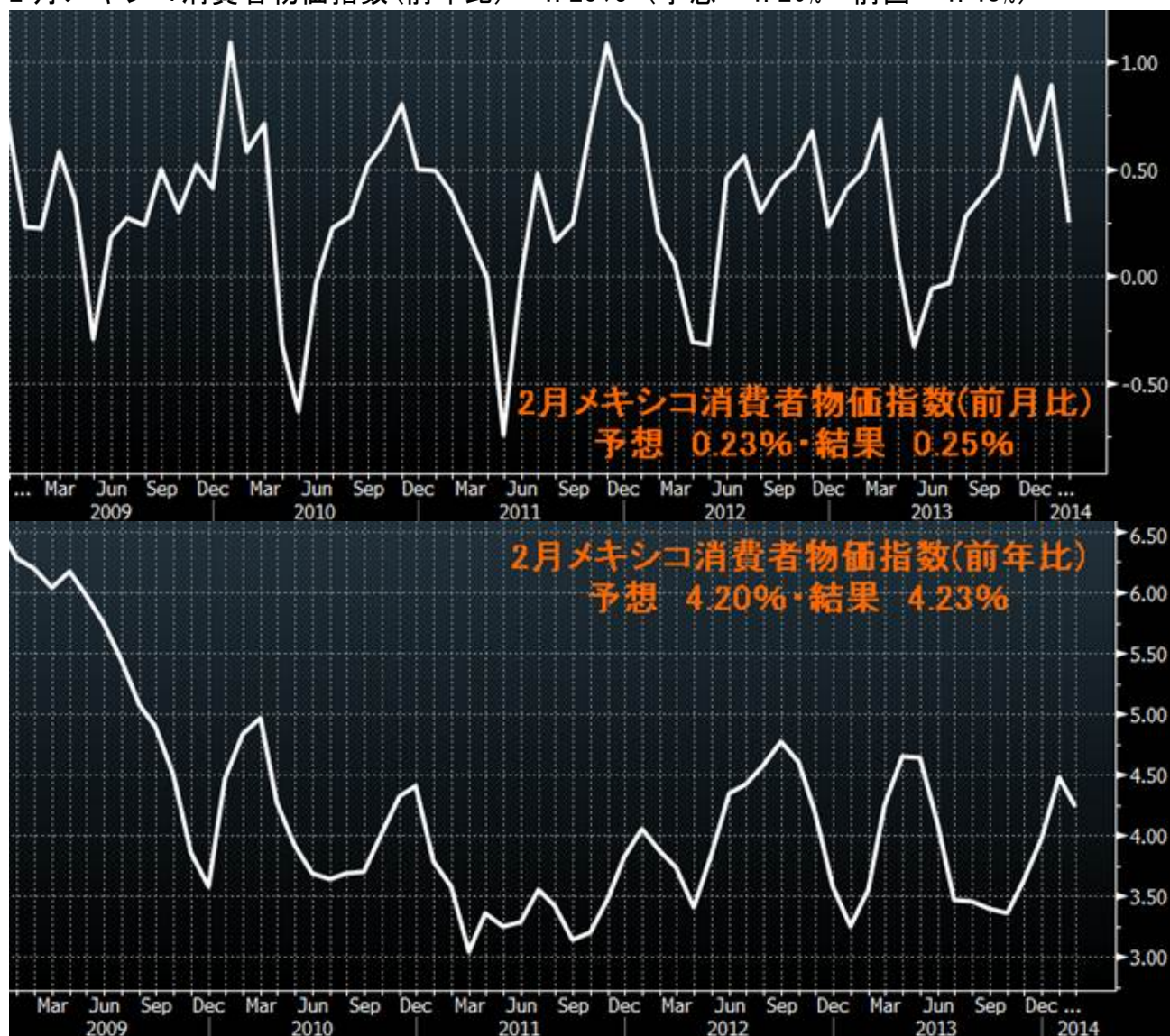
(出所:ブルームバーグ)

23 : 00

《 経済指標の結果 》

2月メキシコ消費者物価指数(前月比) 0.25% (予想 0.23%・前回 0.89%)

2月メキシコ消費者物価指数(前年比) 4.23% (予想 4.20%・前回 4.48%)



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 外国為替市場 序盤 》

序盤の外国為替市場は、2月の米雇用統計で非農業部門雇用者数が市場予想を上回ったことから、量的緩和の縮小が続くとの見方からドルが主要通貨に対して上昇する動きとなった。ドル/円は103.77まで上昇し1月23日以来の高値を更新する動きとなった。

23 : 37

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	16480.80	+58.91
ナスダック	4356.57	+4.44

(出所:SBILM)

《 経済指標のポイント 》

(1)2月の米雇用統計では、景気動向を敏感に映す非農業部門雇用者数が前月から+17.5万人となり、市場予想を上回り、雇用情勢の改善が示された。一方、失業率は前月から0.1ポイント上昇の6.7%と1年2ヵ月ぶりに悪化した。

①民間部門雇用者数は、+16.2万人となり、雇用改善の目安とされる+10万人を上回った。民間サービス業は+14万となった。一時雇用を含む企業向け専門職や教育・健康が好調だったが、情報がさえなかった。

②製造業は+0.6万人、建設業も+1.5万人、政府雇用は+1.3万人とプラスに転じた。昨年12月の就業者数は+7.5万人から+8.4万人。

③大雪など悪天候が原因で小売りや運輸など一部業種では落ち込んだ全体として雇用の回復基調が維持された。これを受けて、3月のFOMCで緩和策縮小の現行路線の継続が予想されている。

(2)1月の米貿易収支では、赤字額が前月比+0.3%の390億9500万ドルと2ヵ月連続で拡大した。寒波などが原因で原油の輸入量が大きく増えたことで輸入総額が拡大。中国や中東向けの輸出が大幅に減った結果、貿易赤字額は前月水準を上回った。

①輸入総額は+0.6%の2315億7100万ドル。原油や通信機器が増えた半面、半導体が減った。輸出総額は+0.6%の1924億7600万ドルだった。

②モノの貿易赤字は、+11.3%の570億9300万ドル。原油の平均輸入価格は1バレル当たり90.21ドルとなり、2011年2月以来の水準に下がった。

③国別では、対日赤字が-11.1%の53億2400万ドル。対中赤字は+13.8%、EUに対する赤字は-22.2%となった。

0 : 35

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、2月の米雇用統計で景気動向を反映する非農業部門雇用者数が市場予想を上回ったことを好感して、主要株価は堅調な展開で始まった。ダウ平均株価は、米経済の先行き期待から買いが優勢となったものの、最高値圏にあることを背景に利益確定の売りも出てやや上値の重い展開が続いている。

《ポイント》

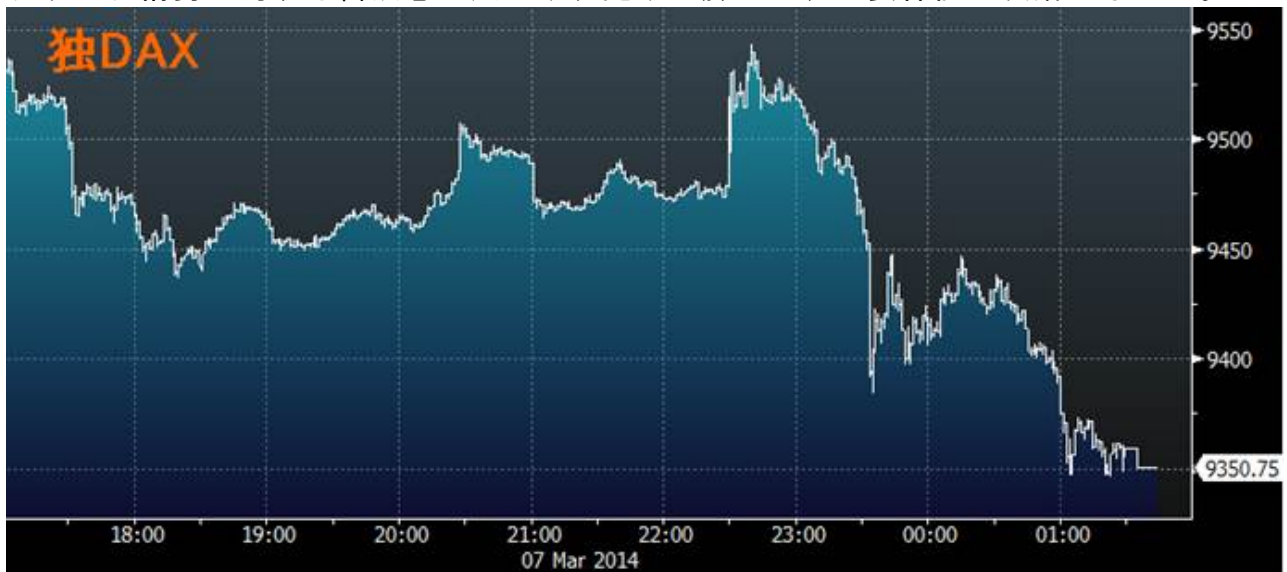
2月の米雇用統計で、雇用者数の伸びが予想を上回ったことを受け、米短期金利先物市場は、FRBが利上げに踏み切る時期が、従来予想の2015年7月から2015年6月に早まるとの観測が広がった。2015年6月に利上げが行われる確率の予想は約53%となった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6712.67	-75.82
仏 CAC40	4366.42	-50.62
独 DAX	9350.75	-192.12
ストック欧州 600 指数	333.06	-4.22
ユーロファースト 300 指数	1326.70	-17.86
スペイン IBEX35 指数	10164.20	-139.80
イタリア FTSE MIB 指数	20634.21	-203.84
南ア アフリカ全株指数	47786.77	-32.76

(出所:SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、米雇用統計の内容を好感した買いが入る場面もあったが、その後はウクライナ情勢に対する警戒感が広がり、売りが膨らみ、主要株価は反落となった。



(出所:ブルームバーグ)

2 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 16451.72 (+29.83)、S&P500 1876.42 (-0.61) ナスダック 4333.63 (-18.50)

《欧州のポイント》

①独経済技術省が発表した1月の鉱工業生産指数は、前月比+0.8%、前年同月比で+5.0%だった。この冬は記録でさかのぼれる1881年以降で4番目に穏やかとなり、内需と外需双方を原動力とした回復を後押しした。また、1月の製造業受注も前月比増加に転じていた。1月の建設は、前月比+4.4%、製造業生産が+0.3%、投資財が+0.8%、基本財が+0.2%、消費財は-1.2%、エネルギー生産は+1.1%となった。

②英中銀は、インフレと利上げ期待に関する四半期調査結果を公表した。それによると、1年以内の利上げを予想する英消費者の割合は2年近く最も大きくなっており、景気の勢いが強まっていることが背景としている。

調査の回答者の40%が1年以内に利上げがあると予想。この割合は昨年11月の34%を上回り、2012年5月以降で最大。政策金利維持を見込む回答は37%だった。今回の調査で中銀は、1年後の政策金利水準の予想を問う新しい質問を加えた。これに対し50%が0%~1%と回答、35%が1%~2%と答えた。

調査によると、回答者らは現在のインフレ率を3.5%と感じている。この水準は1月の実際のインフレ率1.9%をかなり上回る。一方、向こう1年についてのインフレ率予想は2.8%と、昨年11月時点に見込まれた3.6%を下回り、2010年2月以来の低水準。

4:30

NY金は、中心限月が前日比13.60ドル安の1オンス=1338.20ドルで取引を終了した。

5:00

《 経済指標の結果 》

1月米消費者信用残高 136.98億USD（予想 140.00億USD・前回 159.04億USD）前回発表の187.56億USDから159.04億USDに修正

5:20

NY原油は、中心限月が前日比1.02ドル高の1バレル=102.58ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1338.20	-13.60
NY 原油	102.58	+1.02

(出所:SBILM)

《 NY 金市場 》

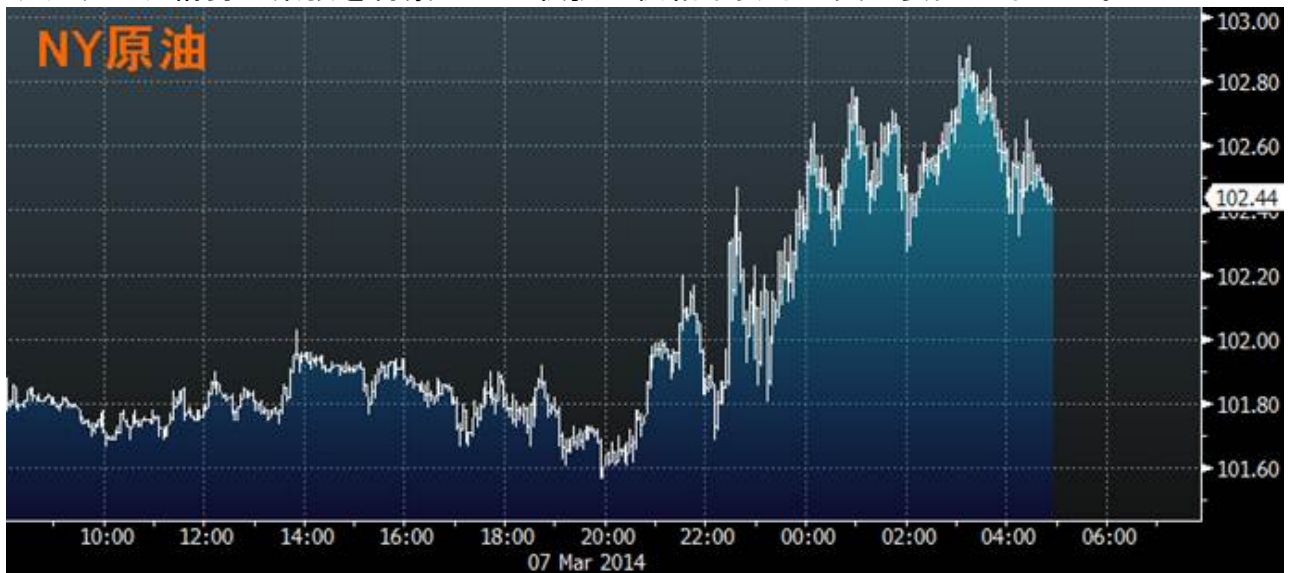
NY 金は、2 月の米雇用統計で非農業部門雇用者数が市場予想を上回ったことを受けて、米国の量的緩和の縮小が継続され、金への資金流入が細るとの懸念が広がり、3 営業日ぶりに反落となった。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、2 月の米雇用統計で非農業部門の就業者数が市場の予想以上に増えたことから、米景気の回復ペースが加速しエネルギー需要が伸びるとの期待が高まった。また、ウクライナ情勢の緊張を背景とした根強い供給不安も下支え要因となった。



(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	16452.72	+30.83	16505.70	16398.86
S&P500 種	1878.04	+1.01	1883.57	1870.56
ナスダック	4336.22	-15.90	4371.39	4319.15

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、2月の米雇用統計で景気動向を反映する非農業部門雇用者数が市場予想を上回ったことを好感して、主要株価は堅調な展開で始まった。しかし、その後は軟調な動きとなり、ナスダックはマイナス圏で下引けた。ダウ平均株価は、米経済の先行き期待から買いが優勢となり、前日比 83 ドル高まで上昇した。しかし、最高値圏にあることを背景に利益確定の売りも出て、一時マイナス圏まで下落する動きとなった。その後はやや値を戻して引けた。



(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	103.29	103.77	102.87
EUR/JPY	143.28	143.79	142.96
GBP/JPY	172.72	173.59	172.50
AUD/JPY	93.67	94.48	93.56
NZD/JPY	87.45	87.95	87.13
EUR/USD	1.3873	1.3906	1.3853
AUD/USD	0.9069	0.9134	0.9061

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米雇用統計で雇用者数の伸びが予想を上回ったことを受けて、円が主要通貨に対して売られ、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。しかし、その後は上昇していた株価がマイナス圏まで下落したことから、ドル円・クロス円は終盤まで軟調な展開が続いた。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。